

とやまけん けんり かん する じょうれい かしょう そあん 富山県こどもの権利に関する条例（仮称）素案について

【やさしい版】

1 じょうれい 条例ってなに？

- けん しちょうそん つく ちいき
・ 県や市町村が作る、その地域のルールです。
- とやまけん けんり かん じょうれい かしょう とやまけん つく
・ 富山県こどもの権利に関する条例（仮称）は富山県が作る
ルールです。

2 なん じょうれい つく もくてき 何のために条例を作るの？（目的）

- しあわ じょうたい せいちょう
・ すべてのこどもがウェルビーイング（幸せな状態）で成長
できるこどもまんなか社会の実現のためです。



3 けんり こどもの権利ってなに？

- せいちょう たいせつ
・ こどもがウェルビーイングで成長するために大切なことです。
- いけん き つぎ
・ これまでたくさんのこどもたちから意見を聴いて次の8つにま
とめました。



① こころ からだ けんこう
心 も身体も健康でいられること。

② ほんざい まわり ひと あたた みまも ささ
かけがえのない存在として周りの人に温かく見守られ、支え
られること。

③遊び、学び、スポーツ及び文化芸術活動などさまざまな体験

ができること。

④希望と意欲に応じて好きなことや夢に向かって挑戦できる

こと。

⑤自分の権利や社会に関する正しい知識に基づき将来を自ら

選択できること。

⑥自分の意見を持つためにさまざまな支援を受けることができ、

その意見を表明し、社会に参画できること。

⑦不安や悩みを解決したり乗り越えたりするために助言や支援

が受けられること。

⑧安全で安心して過ごすことができる居場所をもつことができ

ること。

4 やくわり 役割

・県は、こどもを支援するための施策を作り、

実行します。

・保護者は、こどもを見守り支えます。

・こどもの学びや育ちに関係する者（学校の先生など）は、こど

もの居場所における安全を確保するとともに、こどもが安心



して^{まな}学^{そだ}び育^{かんきょう}つこ^{つと}とができる環^{かんきょう}境^{つと}づくりに努めます。

- ・事業^{じぎょうしゃ}者^{かいしゃ}（会社）は、働^{はたら}いている人^{ひと}がこどもに接^{せつ}する時間^{じかん}を十分に接^{じゅうぶん}することを確保^{せつ}するため、職^{かくほ}場^{しよくば}と家^{かてい}庭^{りょうりつ}の両^{りょうりつ}立^{りょうりつ}ができるよう環^{かんきょう}境^{せいび}整備^{つと}に努めます。

- ・県^{けんみん}民^{けんみん}は、こどもの支^{しえん}援^{しえん}のための施^{しさく}策^{しさく}について関^{かんしん}心^{ふか}を深^{ふか}めるとともに、県^{けんおよ}及^{しちようそん}び市^{じつし}町^{しえん}村^{しさく}が実施^{しえん}するこどもの支^{しえん}援^{しえん}のための施^{しさく}策^{しさく}に協^{きようりよく}力^{つと}するよう努めます。

5 こどもの権^{けんり}利^{まも}を守るための施^{しさく}策^{しさく}

- ・大^{おとな}人^{おとな}もこどももこの条^{じようれい}例^{ないよう}の^{りかい}内^{りかい}容^{りかい}を理^{りかい}解^{りかい}して^{つと}もらえ^{つと}るよう努^{つと}め^{つと}ま^{つと}す。
- ・こどもが安^{あんぜん}全^{あんしん}で安^す心^すして過^{いばしよ}ご^{いばしよ}すこ^{いばしよ}とができる居^{いばしよ}場^{いばしよ}所^{いばしよ}づく^{いばしよ}り^{いばしよ}をす^{いばしよ}め、こどもの希^{きぼう}望^{いよく}や意^{さまざま}欲^{たいけんかつどう}に^{せつ}応^{せつ}じて様^{さまざま}々^{たいけんかつどう}な体^{せつ}験^{せつ}活^{せつ}動^{せつ}に接^{せつ}する^{せつ}機^{きかい}会^えを得^えることができ^{しえん}るよう支^{しえん}援^{しえん}しま^{しえん}す。
- ・こどもの健^{すこ}やかな成^{せいちよう}長^{しえん}に^{しんしん}対^{はったつ}する支^{しえん}援^{しえん}は、そ^{かてい}の心^{かてい}身^{かてい}の発^{はったつ}達^{かてい}の過^{かてい}程^{かてい}に^お応^きじて切^めれ目^{おこな}なく行^{そうご}われ^{れんけいきようりよく}るよう、相^{そうご}互^{れんけいきようりよく}に連^{れんけいきようりよく}携^{れんけいきようりよく}協^{れんけいきようりよく}力^{れんけいきようりよく}して取^とり^と組^とみま^とす。



・相談支援体制の充実を図り、きめ細かな支援に取り組みます。

・県の計画や施策の策定又は実施に当たっては、その目的等に
応じて、子ども等の意見を聴きます。

・子どもの視点に立って分かりやすい情報を提供するとともに、
子どもが理解を深められるよう学ぶ機会の提供に努めます。

・子どもの年齢や発達の程度に応じた意見をしやすい環境づくりに努めます。



6 子ども支援委員会

・子どもの悩みの解決に向けた支援を行う

機関として、富山県子ども支援委員会を
設置します。

・子どもをはじめ関係者の話を丁寧に聴いて

解決に向けて動きます。

・子ども支援委員会は、県の普及啓発活動に助言します。

